

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2023年3月号参照）。

でん粉の需給見通し	
【令和3でん粉年度（実績）】	
需要量	240万2000トン（前年度比0.8%増）
供給量	242万3000トン（同0.04%増）
【令和4でん粉年度（見通し）】	
需要量	249万4000トン（同3.8%増）
供給量	250万2000トン（同3.3%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和2でん粉年度 （実績）	令和3でん粉年度 （実績）		令和4でん粉年度 （見通し）				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,625	736	876	1,612	785	890	1,675	
	化工でん粉	265	134	136	269	133	142	275	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	493	244	276	521	263	281	544	
	合計	2,382			2,402			2,494	
供給	前年度繰り越し	32			40			21	
	国産いもでん粉（生産量）	国産いもでん粉（生産量）	186	171	—	171	168	—	168
		かんしょでん粉	21	21	—	21	15	—	15
		ばれいしょでん粉	165	150	—	150	153	—	153
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,048	944	1,107	2,052	1,013	1,138	2,151
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	131	60	74	134	63	71	134
	輸入でん粉（その他用）	9	6	5	11	6	7	13	
	小麦でん粉	15	8	8	16	8	8	15	
	合計	2,422			2,423			2,502	
	次年度繰り越し	40			21			8	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和4年10月～令和5年3月 (見込み)			令和5年4月～9月 (見通し)			令和4でん粉年度計			
		かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計	
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	13	18	3	10	12	7	23	30
		化工でん粉	1	17	18	0	12	13	1	29	31
		その他	5	23	27	3	24	27	7	47	54
		小計	10	53	63	6	46	52	16	99	115
	その他の用途	0	28	28	0	37	37	0	65	65	
	計	10	81	92	6	83	89	16	164	180	
供給	前期からの繰り越し	4	17	21	8	89	97	4	17	21	
	生産量	15	153	168	0	0	0	15	153	168	
	計	19	170	188	8	89	97	19	170	188	
次期への繰り越し		8	89	97	3	6	8	3	6	8	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年1月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1321トン（前年同月比56.6%増、前月比24.4%増）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナムおよび台湾で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

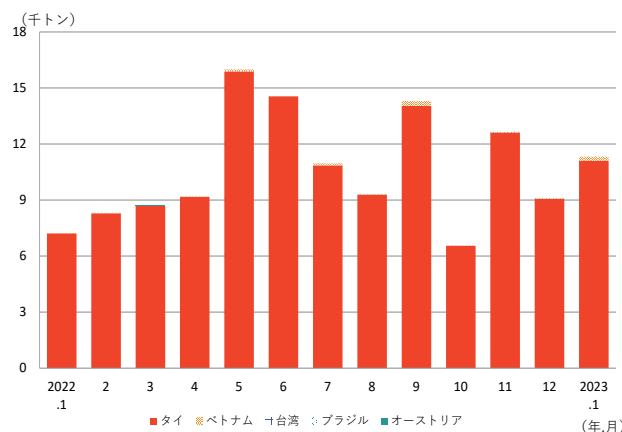
タイ 1万1108トン
（前年同月比54.0%増、前月比22.5%増）

ベトナム 205トン
（同14.4倍、同12.1倍）

台湾 7トン
（前年同月輸入実績なし、同55.6%減）

ブラジル 1トン
（前年同月および前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、6万8893円（前年同月比18.1%高、前月比10.4%安）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

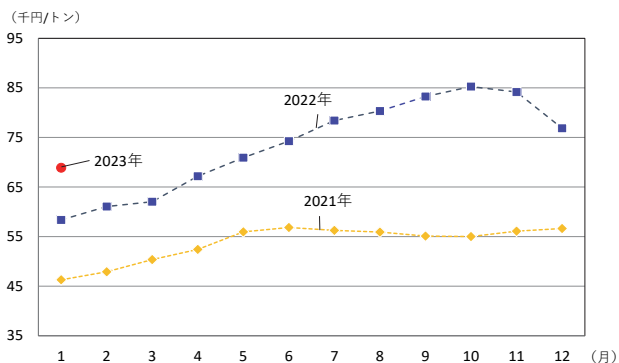
国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 6万8707円
（前年同月比18.0%高、前月比10.0%安）

ベトナム 6万7907円
（同47.4%安、同8.3%安）

台湾 33万8362円
 (前年同月輸入実績なし、同14.5%安)
 ブラジル 56万794円
 (前年同月および前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

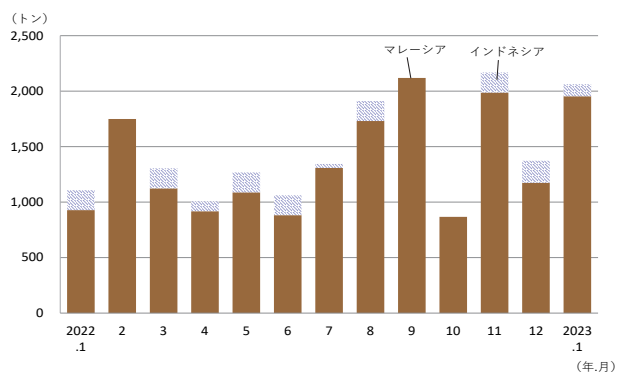
【サゴでん粉の輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年1月のサゴでん粉の輸入量は、2062トン（前年同月比86.1%増、前月比50.2%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

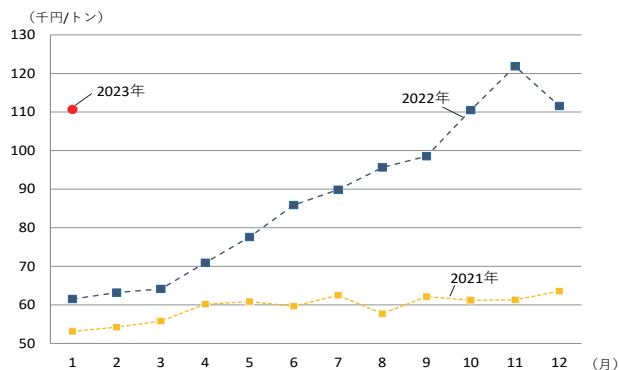
マレーシア 1954トン
 (前年同月比2.1倍、前月比66.3%増)
 インドネシア 108トン
 (同40.0%減、同45.5%減)

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、11万669円（前年同月比79.9%高、前月比0.8%安）と、前年同月を大幅に上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 11万1354円
 (前年同月比81.1%高、前月比1.4%安)
 インドネシア 9万8287円
 (同59.7%高、同5.1%安)

図4 サゴでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

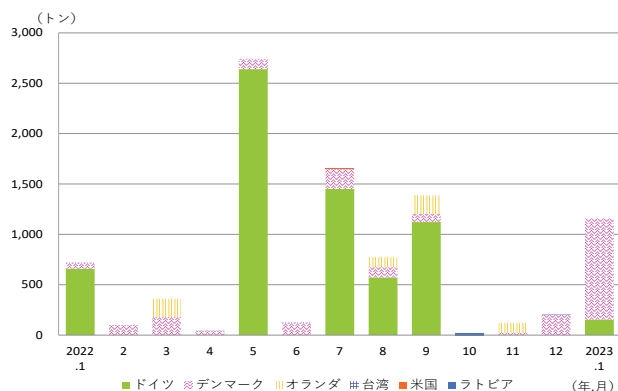
1月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年1月のばれいしょでん粉の輸入量は1156トン（前年同月比60.3%増、前月比5.7倍）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマークおよびドイツで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク 1002トン
 (前年同月比16.7倍、前月比5.0倍)
 ドイツ 154トン
 (同76.6%減、前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



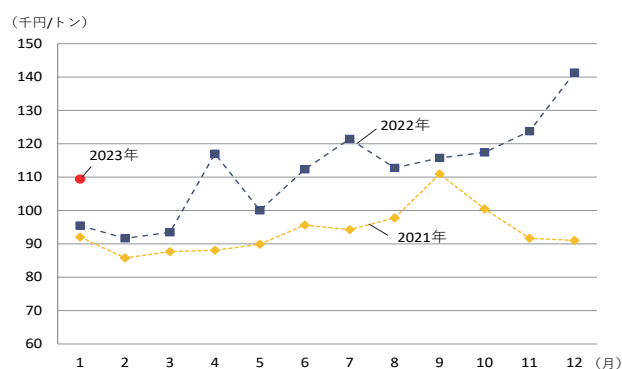
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、10万9432円（前年同月比14.6%高、前月比22.6%安）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- デンマーク 10万8212円
（前年同月比17.4%高、前月比20.7%安）
- ドイツ 11万7370円
（同23.8%高、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年1月ので

ん粉誘導体の輸入量は、3万262トン（前年同月比19.8%減、前月比18.7%減）と、前年同月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、米国となっている（表3）。

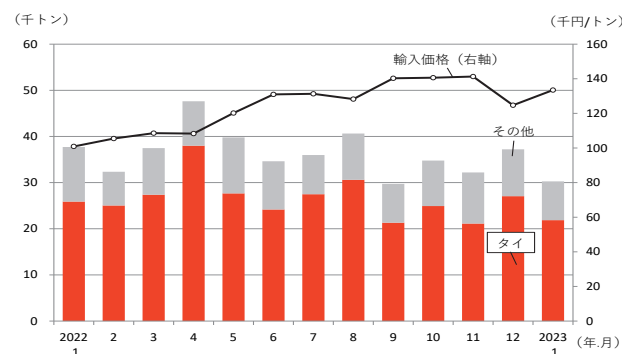
表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（1月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	30,262	100.0%
うち タイ	21,865	72.3%
ベトナム	1,987	6.6%
米国	1,071	3.5%
スウェーデン	975	3.2%
豪州	881	2.9%
中国	826	2.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、13万3461円（前年同月比32.3%高、前月比7.0%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年1月のデキストリンの輸入量は、772トン（前年同月比22.8%減、前月比13.1%減）と、前年同月から大

幅に減少した（図8）。

デキストリンの輸入先は13カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイ、ベトナムおよび米国で輸入量の約6割を占めている（表4）。

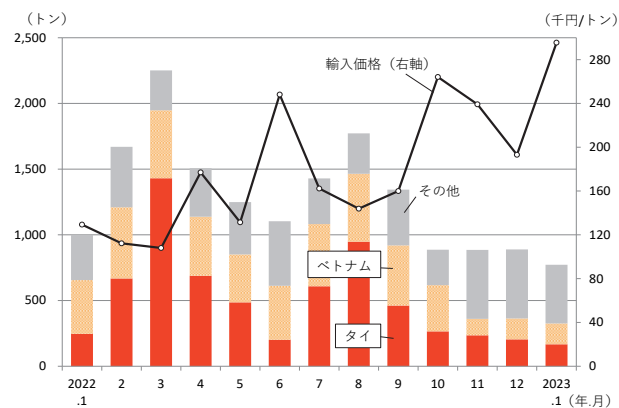
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（1月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	772	100.0%
うち タイ	167	21.6%
ベトナム	158	20.5%
米国	113	14.6%
インドネシア	59	7.6%
ベルギー	54	7.0%
デンマーク	44	5.7%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、29万5521円（前年同月比2.3倍、前月比53.0%高）と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年1月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、20万9675

トン（前年同月比18.4%増、前月比8.0%減）となり、前年同月から大幅に増加した（図9）。

輸入先は、米国、ブラジルおよび南アフリカで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

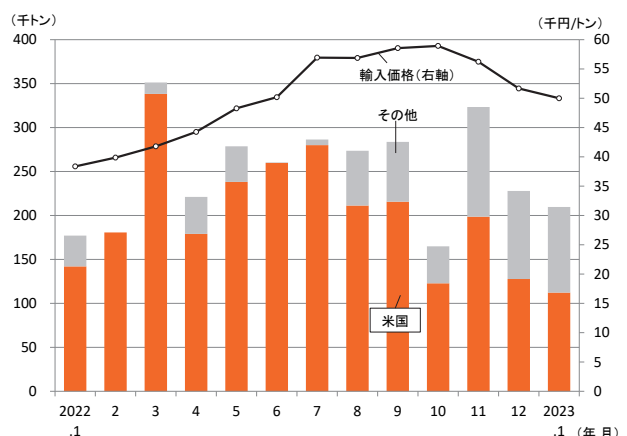
米国 11万2287トン
（前年同月比21.0%減、前月比12.1%減）
ブラジル 9万1388トン
（同8.7倍、同2.7%減）
南アフリカ 6000トン
（同75.5%減、同20.0%増）

2023年1月の1トン当たりの輸入価格は、4万9995円（前年同月比30.3%高、前月比3.2%安）と、前年同月を大幅に上回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 5万492円
（前年同月比29.9%高、前月比4.3%安）
ブラジル 4万9590円
（同47.8%高、同1.4%安）
南アフリカ 4万6852円
（同24.7%高、同4.1%安）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091